

令和4年度全国学力・学習状況調査の結果について

令和4年9月
福岡市教育委員会

目次

1	調査概要	1
(1)	調査の目的	1
(2)	調査の対象とする児童生徒	1
(3)	調査事項及び手法	1
(4)	調査の方式	1
(5)	調査日	1
(6)	集計児童生徒・学校数	2
2	調査結果と考察	3
(1)	調査結果と考察の考え方	3
(2)	教科に関する調査結果の概要	3
(3)	小学校国語の調査結果について	7
(4)	小学校算数の調査結果について	10
(5)	小学校理科の調査結果について	13
(6)	中学校国語の調査結果について	16
(7)	中学校数学の調査結果について	20
(8)	中学校理科の調査結果について	23
3	経年変化からみた学力の状況について	26
(1)	令和3年度調査と令和4年度調査の4段階の学校数の比較	26
(2)	同一児童生徒群（令和元年度小学校6年生、令和4年度中学校3年生）の結果比較	27
4	児童質問紙及び学校質問紙調査の結果について	28
(1)	教科に関する児童質問紙及び学校質問紙調査の結果（肯定的回答率の比較）	28
(2)	同一児童生徒群の児童生徒質問紙調査の結果比較	32
(3)	児童生徒質問紙における学習意欲や学習習慣等の結果と平均正答率の傾向について	33
(4)	授業内容の理解に関する児童生徒質問紙の結果と平均正答率の比較	34
5	問題へ無回答率の傾向について	35
(1)	令和4年度の設問別無回答率の状況	35
(2)	平成29年度から令和4年度における記述式問題での無回答率の状況	36
6	主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組みの状況	38
(1)	主体的・対話的で深い学びに関する質問項目①	38
(2)	主体的・対話的で深い学びに関する質問項目②	39
7	I C Tを活用した学習状況について	40
8	今後の課題	42
9	取組みの方向性	42
(1)	各学校での取組み	42
(2)	教育委員会としての取組み	42

1 調査概要

(1) 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。また、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

(2) 調査の対象とする児童生徒

○小学校調査

- ・小学校第6学年、特別支援学校小学部第6学年

○中学校調査

- ・中学校第3学年、特別支援学校中学部第3学年

(3) 調査事項及び手法

①児童生徒に対する調査

ア 教科に関する調査（国語、算数・数学、理科）

国語、算数・数学、理科について、それぞれ「知識に関する問題」と「活用に関する問題」を一体的に問う問題形式

イ 質問紙調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査を実施

②学校に対する質問紙調査

学校における指導方法に関する取組みや学校における人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する質問紙調査を実施

(4) 調査の方式

悉皆調査

(5) 調査日

令和4年4月19日（火）

	小学校調査	中学校調査
1時限目	国語（45分）	国語（50分）
2時限目	算数（45分）	数学（50分）
3時限目	理科（45分）	理科（50分）
3時限目終了後以降	児童質問紙 （20～40分程度）	生徒質問紙 （20～45分程度）

(6) 集計児童生徒・学校数

①集計基準

- ・児童生徒に対する調査について、令和4年4月19日に実施された教科に関する調査及び質問紙調査の結果を集計
- ・後日実施の場合、採点及び調査結果の提供は行われるが、全体集計からは除外
- ・学校に対する質問紙調査については、在籍する児童生徒が調査を実施した学校の結果を集計

②集計児童生徒数（4月19日に調査を実施した児童生徒数）

○小学校調査

- ・国語 12,489人
- ・算数 12,494人
- ・理科 12,514人
- ・児童質問紙 12,540人

○中学校調査

- ・国語 11,312人
- ・数学 11,313人
- ・理科 11,310人
- ・生徒質問紙 11,402人

③集計学校数

○小学校調査

- ・小学校 143校（1校は学級閉鎖のため後日実施）
- ・特別支援学校 1校

○中学校調査

- ・中学校 68校（小呂中学校が対象生徒なし）
- ・特別支援学校 2校

2 調査結果と考察

(1) 調査結果と考察の考え方

本調査結果については、福岡市における調査結果を全国及び福岡県と比較して示すとともに、福岡市の過去の調査結果をもとにした経年変化からも学力の状況について考察を行う。

また、教科に関する調査結果をもとに、その要因を児童生徒に対する質問紙調査や学校に対する質問紙調査からも考察を行う。

(2) 教科に関する調査結果の概要

①教科に関する調査結果の概況

(%)

小学校調査		国語	算数	理科
福岡市(市立)	平均正答率	65	64	63
福岡県(公立)	平均正答率	66	63	63
全国(公立)	平均正答率	65.6	63.2	63.3

○国語、算数、理科ともに全国平均と同程度である。

(%)

中学校調査		国語	数学	理科
福岡市(市立)	平均正答率	70	51	50
福岡県(公立)	平均正答率	69	50	49
全国(公立)	平均正答率	69.0	51.4	49.3

○国語は全国平均を上回る。

○数学、理科ともに全国平均と同程度である。

②教科ごとの正答数分布

【小学校】

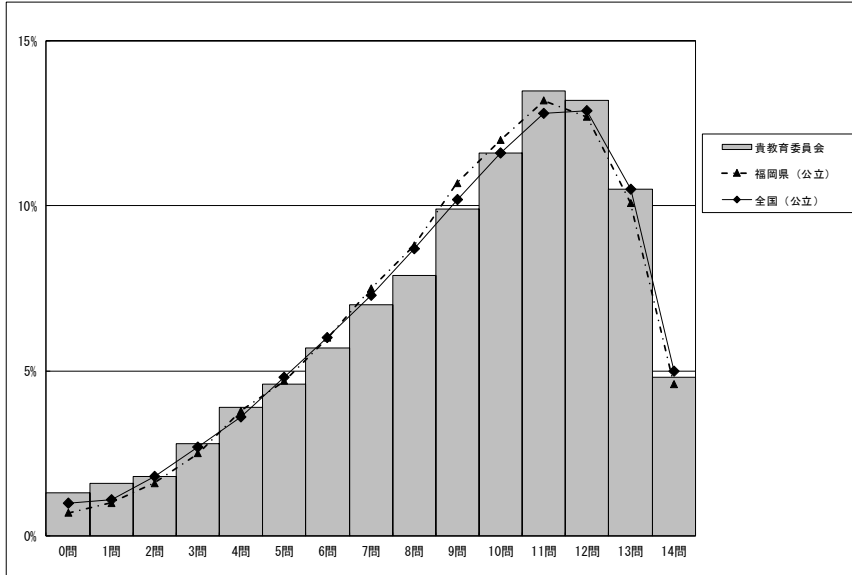
令和4年度全国学力・学習状況調査
調査結果概況 [国語]
福岡市教育委員会－児童

小学校調査

・以下の集計値／グラフは、4月19日に実施した調査の結果を、児童を対象として集計した値である。

	児童数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
福岡市教育委員会	12,489	9.1 / 14	65	10.0	3.3
福岡県 (公立)	42,554	9.2 / 14	66	10.0	3.2
全国 (公立)	965,308	9.2 / 14	65.6	10.0	3.3

正答数分布グラフ (横軸: 正答数, 縦軸: 割合)



正答数	正答数集計値			
	児童数 貴教育委員会	割合 (%) 貴教育委員会	福岡県 (公立)	全国 (公立)
14問	596	4.8	4.6	5.0
13問	1,314	10.5	10.1	10.5
△ 12問	1,645	13.2	12.7	12.9
◇ 11問	1,684	13.5	13.2	12.8
▽ 10問	1,453	11.6	12.0	11.6
9問	1,242	9.9	10.7	10.2
8問	982	7.9	8.8	8.7
7問	873	7.0	7.5	7.3
6問	711	5.7	6.0	6.0
5問	570	4.6	4.7	4.8
4問	489	3.9	3.8	3.6
3問	346	2.8	2.5	2.7
2問	223	1.8	1.6	1.8
1問	198	1.6	1.0	1.1
0問	163	1.3	0.7	1.0

※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

	貴教育委員会 (公立)	福岡県 (公立)	全国 (公立)
△ 第3四分位	12.0問	12.0問	12.0問
◇ 第2四分位	10.0問	10.0問	10.0問
▽ 第1四分位	7.0問	7.0問	7.0問

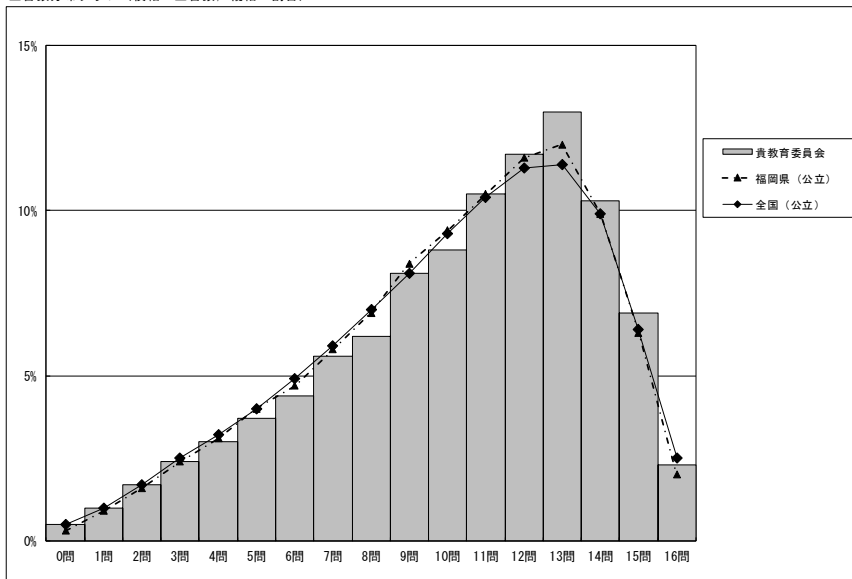
令和4年度全国学力・学習状況調査
調査結果概況 [算数]
福岡市教育委員会－児童

小学校調査

・以下の集計値／グラフは、4月19日に実施した調査の結果を、児童を対象として集計した値である。

	児童数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
福岡市教育委員会	12,494	10.3 / 16	64	11.0	3.6
福岡県 (公立)	42,575	10.1 / 16	63	11.0	3.5
全国 (公立)	965,431	10.1 / 16	63.2	11.0	3.6

正答数分布グラフ (横軸: 正答数, 縦軸: 割合)



正答数	正答数集計値			
	児童数 貴教育委員会	割合 (%) 貴教育委員会	福岡県 (公立)	全国 (公立)
16問	289	2.3	2.0	2.5
15問	856	6.9	6.3	6.4
14問	1,284	10.3	9.9	9.9
△ 13問	1,623	13.0	12.0	11.4
◇ 12問	1,458	11.7	11.6	11.3
▽ 11問	1,318	10.5	10.5	10.4
10問	1,101	8.8	9.4	9.3
9問	1,007	8.1	8.4	8.1
8問	777	6.2	6.9	7.0
7問	699	5.6	5.8	5.9
6問	551	4.4	4.7	4.9
5問	467	3.7	4.0	4.0
4問	374	3.0	3.1	3.2
3問	298	2.4	2.4	2.5
2問	207	1.7	1.6	1.7
1問	126	1.0	0.9	1.0
0問	59	0.5	0.3	0.5

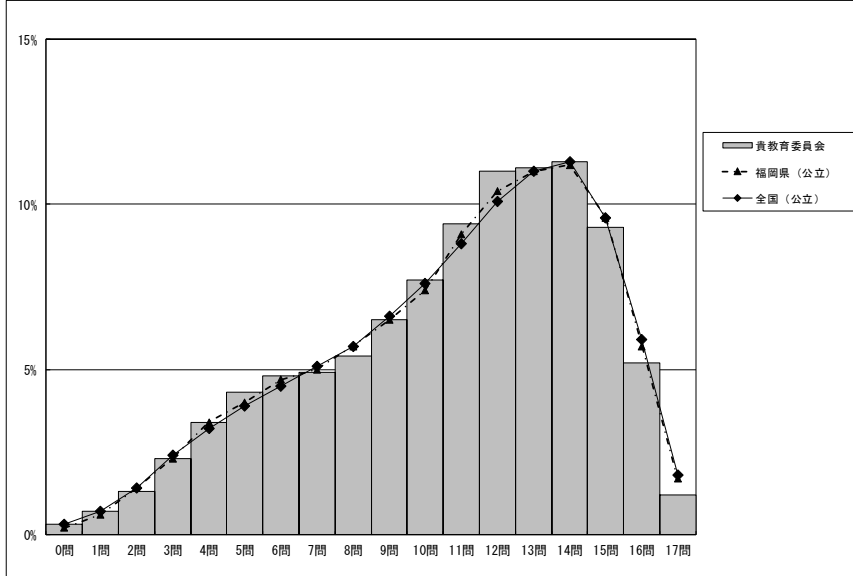
※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

	貴教育委員会 (公立)	福岡県 (公立)	全国 (公立)
△ 第3四分位	13.0問	13.0問	13.0問
◇ 第2四分位	11.0問	11.0問	11.0問
▽ 第1四分位	8.0問	8.0問	8.0問

以下の集計値／グラフは、4月19日に実施した調査の結果を、児童を対象として集計した値である。

	児童数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
福岡市教育委員会	12,514	10.7 / 17	63	11.0	3.8
福岡県 (公立)	42,614	10.7 / 17	63	11.0	3.8
全国 (公立)	965,761	10.8 / 17	63.3	11.0	3.8

正答数分布グラフ (横軸: 正答数, 縦軸: 割合)



正答数	正答数集計値			
	児童数 貴教育委員会	割合 (%) 貴教育委員会	割合 (%) 福岡県 (公立)	割合 (%) 全国 (公立)
17問	151	1.2	1.7	1.8
16問	646	5.2	5.7	5.9
15問	1,158	9.3	9.6	9.6
14問	1,412	11.3	11.2	11.3
13問	1,388	11.1	11.0	11.0
12問	1,371	11.0	10.4	10.1
11問	1,171	9.4	9.1	8.8
10問	968	7.7	7.4	7.6
9問	808	6.5	6.5	6.6
8問	676	5.4	5.7	5.7
7問	611	4.9	5.0	5.1
6問	600	4.8	4.7	4.5
5問	536	4.3	4.0	3.9
4問	429	3.4	3.4	3.2
3問	293	2.3	2.3	2.4
2問	167	1.3	1.4	1.4
1問	87	0.7	0.6	0.7
0問	42	0.3	0.2	0.3

※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

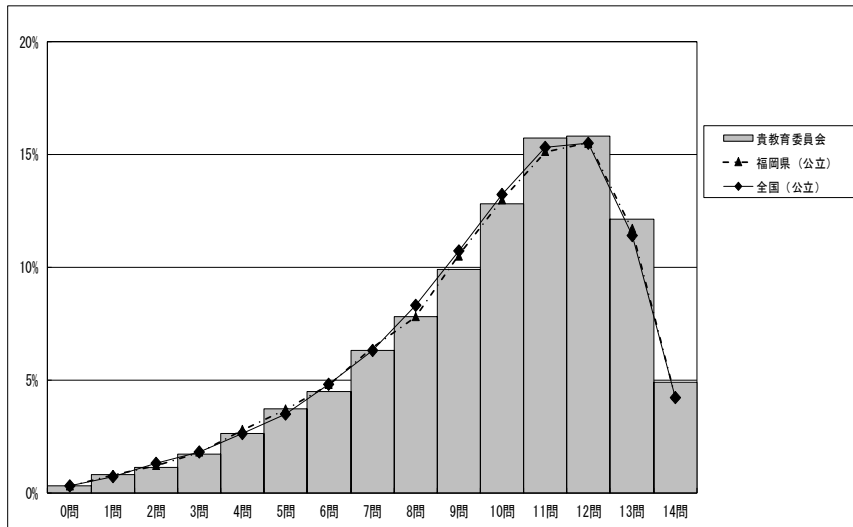
	貴教育委員会	福岡県 (公立)	全国 (公立)
△ 第3四分位	14.0問	14.0問	14.0問
◇ 第2四分位	11.0問	11.0問	11.0問
▽ 第1四分位	8.0問	8.0問	8.0問

【中学校】

以下の集計値／グラフは、4月19日に実施した調査の結果を、生徒を対象として集計した値である。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
福岡市教育委員会	11,312	9.8 / 14	70	10.0	2.9
福岡県 (公立)	39,373	9.7 / 14	69	10.0	3.0
全国 (公立)	891,820	9.7 / 14	69.0	10.0	2.9

正答数分布グラフ (横軸: 正答数, 縦軸: 割合)



正答数	正答数集計値			
	生徒数 貴教育委員会	割合 (%) 貴教育委員会	割合 (%) 福岡県 (公立)	割合 (%) 全国 (公立)
14問	554	4.9	4.3	4.2
13問	1,374	12.1	11.7	11.4
12問	1,787	15.8	15.5	15.5
11問	1,773	15.7	15.1	15.3
10問	1,451	12.8	13.0	13.2
9問	1,124	9.9	10.5	10.7
8問	886	7.8	7.8	8.3
7問	714	6.3	6.4	6.3
6問	505	4.5	4.8	4.8
5問	418	3.7	3.7	3.5
4問	290	2.6	2.8	2.6
3問	192	1.7	1.8	1.8
2問	121	1.1	1.2	1.3
1問	88	0.8	0.8	0.7
0問	35	0.3	0.3	0.3

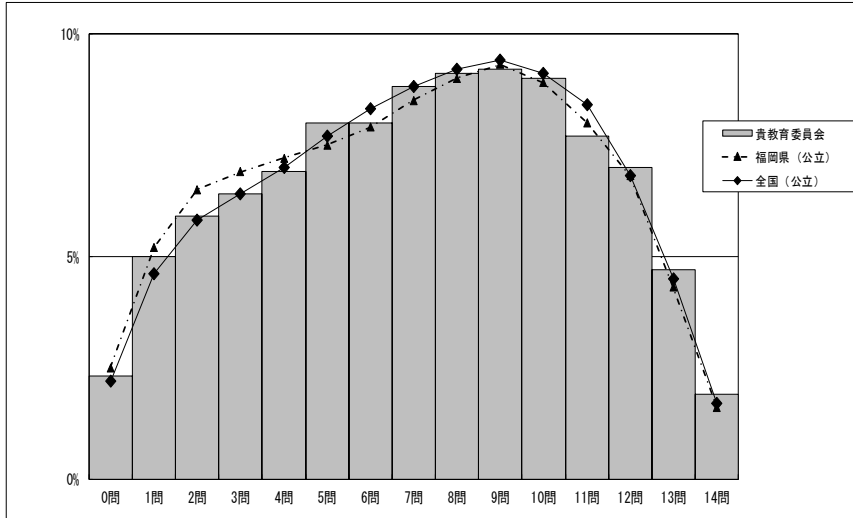
※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

	貴教育委員会	福岡県 (公立)	全国 (公立)
△ 第3四分位	12.0問	12.0問	12.0問
◇ 第2四分位	10.0問	10.0問	10.0問
▽ 第1四分位	8.0問	8.0問	8.0問

以下の集計値/グラフは、4月19日に実施した調査の結果を、生徒を対象として集計した値である。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
福岡市教育委員会	11,313	7.2 / 14	51	7.0	3.7
福岡県 (公立)	39,372	7.0 / 14	50	7.0	3.7
全国 (公立)	891,913	7.2 / 14	51.4	7.0	3.6

正答数分布グラフ (横軸: 正答数, 縦軸: 割合)



正答数	正答数集計値			
	生徒数	割合 (%)		
	貴教育委員会	貴教育委員会	福岡県 (公立)	全国 (公立)
14問	219	1.9	1.6	1.7
13問	530	4.7	4.3	4.5
12問	793	7.0	6.8	6.8
11問	876	7.7	8.0	8.4
10問	1,021	9.0	8.9	9.1
9問	1,041	9.2	9.3	9.4
8問	1,024	9.1	9.0	9.2
7問	994	8.8	8.5	8.8
6問	904	8.0	7.9	8.3
5問	901	8.0	7.5	7.7
4問	777	6.9	7.2	7.0
3問	727	6.4	6.9	6.4
2問	672	5.9	6.5	5.8
1問	570	5.0	5.2	4.6
0問	264	2.3	2.5	2.2

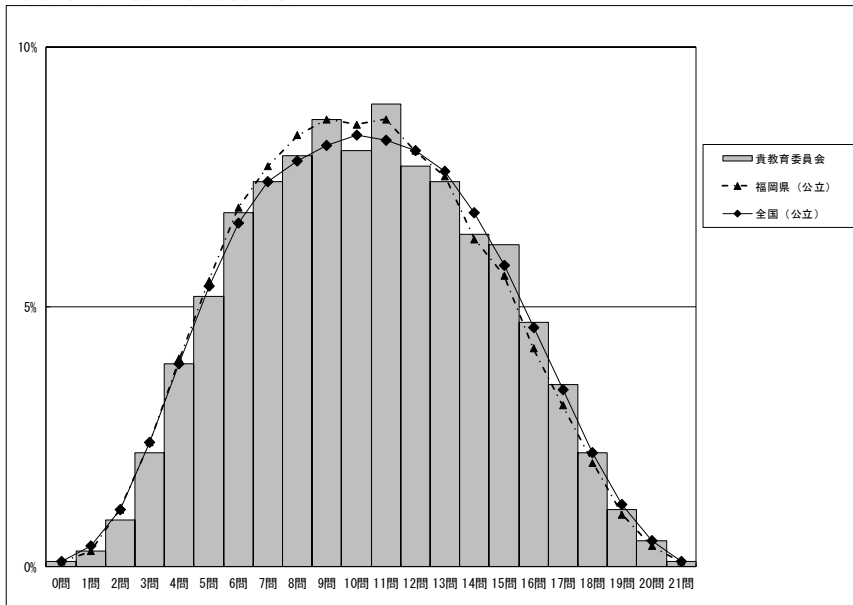
※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

	貴教育委員会	福岡県 (公立)	全国 (公立)
△ 第3四分位	10.0問	10.0問	10.0問
◇ 第2四分位	7.0問	7.0問	7.0問
▽ 第1四分位	4.0問	4.0問	4.0問

以下の集計値/グラフは、4月19日に実施した調査の結果を、生徒を対象として集計した値である。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
福岡市教育委員会	11,310	10.4 / 21	50	10.0	4.1
福岡県 (公立)	39,379	10.2 / 21	49	10.0	4.0
全国 (公立)	892,585	10.4 / 21	49.3	10.0	4.1

正答数分布グラフ (横軸: 正答数, 縦軸: 割合)



正答数	正答数集計値			
	生徒数	割合 (%)		
	貴教育委員会	貴教育委員会	福岡県 (公立)	全国 (公立)
21問	13	0.1	0.1	0.1
20問	58	0.5	0.4	0.5
19問	129	1.1	1.0	1.2
18問	252	2.2	2.0	2.2
17問	392	3.5	3.1	3.4
16問	530	4.7	4.2	4.6
15問	705	6.2	5.6	5.8
14問	719	6.4	6.3	6.8
13問	834	7.4	7.5	7.6
12問	868	7.7	8.0	8.0
11問	1,006	8.9	8.6	8.2
10問	905	8.0	8.5	8.3
9問	973	8.6	8.6	8.1
8問	896	7.9	8.3	7.8
7問	834	7.4	7.7	7.4
6問	765	6.8	6.9	6.6
5問	584	5.2	5.5	5.4
4問	442	3.9	4.0	3.9
3問	251	2.2	2.4	2.4
2問	107	0.9	1.1	1.1
1問	39	0.3	0.3	0.4
0問	8	0.1	0.1	0.1

※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

	貴教育委員会	福岡県 (公立)	全国 (公立)
△ 第3四分位	13.0問	13.0問	13.0問
◇ 第2四分位	10.0問	10.0問	10.0問
▽ 第1四分位	7.0問	7.0問	7.0問

(3) 小学校国語の調査結果について

①内容及び観点ごとの調査結果

全国平均と比較して、		上回っている	下回っている		
分類	区分	平均正答率(%)		福岡市	全国(公立)
		全体		65	65.6
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項		68.6	69.0
		(2) 情報の扱い方に関する事項			
		(3) 我が国の言語文化に関する事項		74.3	77.9
	思考力、判断力、表現力等	A 話すこと・聞くこと		66.7	66.2
		B 書くこと		46.5	48.5
		C 読むこと		67.6	66.6
評価の観点	知識・技能		69.5	70.5	
	思考・判断・表現		62.1	62.0	
	主体的に学習に取り組む態度				

- ◆学習指導要領の内容では、「言葉の特徴や使い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」「B 書くこと」において、全国を下回った。
- ◆評価の観点では、「知識・技能」において、全国を下回った。

②平均正答率が高かった問題

(%)

問題番号	問題の概要	福岡市	全国	差
1三	必要なことを質問し、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉える	85.7	84.7	+1.0
1一	話し言葉と書き言葉との違いを理解する	85.2	85.5	-0.3

- ◆問題番号1三は、「必要なことを質問し、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉えることができるかどうかをみる」ことが出題の趣旨であり、2人の話のやりとりを踏まえ、相手が聞きたいことの中心を捉えることができている。
- ◆問題番号1一は、「話し言葉と書き言葉の違いを理解しているかどうかをみる」ことが出題の趣旨であり、同じ音で異なる意味をもつ言葉と区別し、誤解を招かないようにしていることを捉えることができている。

③課題がみられた問題とその分析

問題番号	問題番号の概要
1四	「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選んで、 でどのように話すかを書く

① 四 同さんの学級では、地域のためにできることについて話し合うことになりました。同さんのグループでは、学校の近くにある公園をきれいにすることについて話し合っています。次は、そのときの【話し合いの様子の一部】です。これをよく読んで、あとで問に答えます。

【話し合いの様子の一部】

同さん 学校の近くの公園は、広くて遊具があり、一本一本の草花から遊んでいる場所です。私は今まで使ってきた公園を自分たちできれいにしたいです。そのことで、もっとたくさんの人に気持ちよく使ってもらえるようにしたいです。私自身、どうすればよいと考えているところですが、みなさんはどんなアイデアがありますか。

各原さん 私は、公園に行くので、おかしな匂いやペットボトルがいつも落ちてくるのが気になりません。そこで、ごみを拾うサービスがあるように思います。アサギさんと同じようなのは、ロボットのごみ拾いでなく、活動する時間のことです。

山下さん 公園のごみを拾うことは、すぐにできるのよと思います。許可をもらって、もっとたくさんのお花を植えられる。私は、この公園には花が少ないので、許可をもらって、もっとたくさんのお花を植えられる。私は、この公園には花が少ないので、許可をもらって、もっとたくさんのお花を植えられる。

山下手さん 私は、公園の遊具のベンチをぬり直すことかと思っています。

中村さん ウーという、公園の遊具のベンチをぬり直すことかと思っています。

船田さん 公園のすべり台やジャングルジムは、できてから時間がたっていて、どれも壊れている感じがします。そこで、自分たちだけでできるかどうかは気にありませんが、明るい感じにするために赤色や黄色のペンキで、ぜひぬり直したいと思っています。

中村さん 工場のほどいいアイデアです。ベンチをぬり直して明るくすると、公園がきれいになるといいですね。

同さん こうして、みなさんの話を聞いてみる。どれも公園をきれいにするためのアイデアですね。

中村さん 今までの話し合いで出たアイデアについて、よい点と問題点に分けて（メモ）してみました。

私は、公園が明るくなるので、ペンキをぬり直すのがよいと思います。また、できるかどうかは分かりませんが、いろいろな問題点については、公園を管理している人や家の人に相談するといえそうです。

同さん みなさんのアイデアや（メモ）から、取り組みやすいという理由で、私は、
5 【話し合いが続く】 5

アイデア	○よい点	△問題点
ごみ拾い	○ごみがなくなる	○お金がかかる
花植え	○公園がきれいになる	○お花が枯れる
ベンチをぬり直す	○公園が明るくなる	○お花が枯れる
遊具をぬり直す	○公園がきれいになる	○お花が枯れる

② 四 同さんは、「話し合いの様子の一部」の□で、「ごみ拾い」か「花植え」かについて話した内容を思い出して書かれています。あなたも同さんなら、どのように話しますか。その空想の表現に必ずお名前を書きましょう。

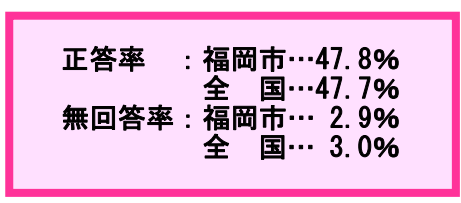
（条件）

- 「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選び、その問題点についての解決方法を考え、書いて書くこと。
- 【話し合いの様子の一部】から言葉や文を取り上げて書くこと。
- 書き出しの言葉に続けて、五十文字以上、八十文字以内にとめて書くこと。なお、書き出しの言葉は、字数にはくまない。

※空想の表現は必ず書き出して、後で読みかき直してよい。また、話し合いの様子をそのまま書くことは、空想の表現にはくまない。必ずお名前を書いて、後で読みかき直してよい。

みなさんのアイデアや（メモ）から、取り組みやすいという理由で、私は、

【正答例】ごみ拾いがよいと思います。続けることがむずかしい点については、当番を決めてごみを拾ったり、地いきの方にも呼びかけて協力してもらったりするよいと思います。(77字)



- (正答の条件)
- 次の条件を満たして解答している。
- ① 以下の内容を取り上げて書いている。
 - a 「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選んで書いている
 - b 選んだアイデアの問題点に対する解決方法を書いている
 - ② 【話し合いの様子の一部】から言葉や文を取り上げて書いている。
 - ③ 50字以上、80字以内で書いている。

(正答以外の解答状況)

ア aと②は満たしているが、bは満たしていない…35.3%

イ aは満たしているが、bと②は満たしていない…3.5%

ウ ②は満たしているが、aは満たしていない…6.2%

- ◆アについては、「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選んで書いており、【話し合いの様子の一部】から言葉や文を取り上げて書いているが、問題点に対する解決方法を書いてない。
- ◆イについては、「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選んで書いており、【話し合いの様子の一部】から言葉や文を取り上げて書いておらず、アと同様に、問題点に対する解決方法を書いてない。
- ◆ウについては、【話し合いの様子の一部】の中の文章から言葉や文を取り上げて書いているが、「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選んで書いていないことから、問題で求められている「どちらかを選んで話す」ことを捉えることができていない。
- ◆約半数の児童が、正答の条件の一部について書くことができていない。aは満たしている児童は38.8%いることから、立場を明らかにして自分の考えを述べているが、bを満たしていないことから、指示された条件が複数ある場合、条件に合わせて書くことや、話し合ったことから自分の考えをまとめることに課題がみられる。

問題番号の概要

問題番号 3

文章のよさについて友達と伝え合った【伝え合いの様子の一部】を基に、【文章2】のよさを書く

③ 鳥谷さんの手紙では、「六年生としてがんばりたいこと」を書くことになりました。次は、鳥谷さんが最初に書いた【文章1】と書き直した【文章2】です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【文章1】

わたしは、五年生の時、美化委員長の南さんが卒業する前に話してくれた、みんなにそうしようの正しい使い方を教えてほしいという思いをもち、正しく使うことができている学校の様子を多く見て、各学年にしようかしたという活動がすばらしいと思います。

この話を聞き、五年生の時にいえば、委員会では自分が行った活動を振り返り、そして、当番の日に水やりをするだけで、南さんのように、みんなのために新たな活動を提案できなかったことを悔やみました。

わたしは今年、運動委員になりました。運動が苦手な人もしたほうがいいと思うように、ルールや道具をくふうした、おに遊びやボールゲームを各学年にしようかしたいです。

【文章2】

わたしはこの一年間でがんばりたいことは、運動委員としてみんなのことを考えた新たな活動をするということです。

そう考えたのは、五年生の時、美化委員長の南さんが卒業する前に話してくれた、活動への思いがすばらしいと思ったからです。南さんは、みんなにそうしようの正しい使い方を教えてほしいという思いをもち、正しく使うことができている学校の様子を、アクリル画で各学年にしようかしたいです。

この話を聞き、五年生の時にいえば、委員会では自分が行った活動を振り返り、そして、当番の日に水やりをするだけで、南さんのように、みんなのために新たな活動を提案できなかったことを悔やみました。

わたしは今年、運動委員になりました。運動が苦手な人も、くふうしたほうがいいと思うように、ルールや道具をくふうした、おに遊びやボールゲームを各学年にしようかしたいです。

二 鳥谷さんは、川口さんと【文章2】を読み、感想を伝え合いました。次の【伝え合いの様子の一部】をよく読み、あとの問いに答えましょう。

【伝え合いの様子の一部】

鳥谷さん 私のがんばろうとしていることが伝わった。

川口さん もとにしているからだね。

鳥谷さん それはよかった。他に気づいたことはあるかな。

川口さん 最後の段落が、いね、ぞか、という、最初の段落の内容より具体的に書いてあるから、今年がんばろうとしていることがわかって伝わりやすかったよ。

鳥谷さん ありがとう。自分でも振り返っているね。次は、川口さんの文章を読んだ感想を伝えるね。

5 (伝え合いが続く)

(問い) 鳥谷さんは、川口さんと伝え合ったことをもとに、自分の文章のよさをふり返り、書くことにしました。あなたが鳥谷さんなら、どのようなよさを書きますか。次の条件に合わせて書きましょう。

(条件)

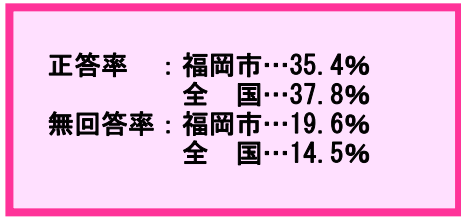
○【文章2】のよさを書くこと。

○【文章2】から言葉や文を取り上げて書くこと。

○六十字以上、百字以内にとめて書くこと。

※左の縦横用紙は書き用紙なので、使っても使わなくても構いません。解答は、解答用紙に書きましょう。※の印から書きましょう。とらでついでに行き書きましょう。続けて書きましょう。

【正答例】わたしの文章のよさは、今年がんばりたいことを伝えるために、南さんの話や、さいばい委員の活動で反省したことを書いたり、運動委員として進めたい新たな活動を、最後のだん落に具体的に書いたりしたところです。(99字)



- (正答の条件)
- 次の条件を満たして解答している。
- ①【文章2】のよさについて以下のことを書いている。
 - a 聞いたことや経験したことをもとにしていること
 - b 最後の段落にがんばりたいことを具体的に書いていること
 - c a, b 以外のこと
 - ②【文章2】から言葉や文を取り上げて書いている。
 - ③ 60字以上、100字以内で書いている。

(正答以外の解答状況)

ア ①は満たしているが、②は満たしていない...10.0%
 イ ②は満たしているが、①は満たしていない...24.2%

◆アについては、友達川口さんが伝えてくれた、自分の文章のよさについて理解し述べる事ができていないが、具体的に文章の中から言葉や文を取りあげることができていない。友達の発言をそのまま述べることにとどまり、友達の発言が実際の文章のどの部分につながるかを考えることに課題がみられる。

◆イについては、自分の文章のよさについて書くことができていない。例えば、「わたしは、運動委員会でのみんなのことを考えた新たな活動を進めたいと思っています。」と述べるなど、文章を抜き出すことはできているが、その文章の何がよいのかを述べる事ができていない。

◆無回答19.6%に対し、34.2%の児童が、正答の条件の一部について書くことができています。一方、ア・イと回答した児童は、よさを伝えてくれた友達の発言を基に自分の文章を振り返ることに課題があるといえる。

学習指導要領の内容「書くこと」について、「文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けること」ができるようになることが求められる。授業では、何のために伝え合うのかを明確にすることも大切である。

(4) 小学校算数の調査結果について

①領域及び観点ごとの調査結果

全国平均と比較して、		上回っている	下回っている		
分類	区分	平均正答率(%)			
		福岡市	全国(公立)		
全体		64	63.2		
学習指導要領の領域	A 数と計算	69.8	69.8		
	B 図形	65.2	64.0		
	C 測定				
	C 変化と関係	53.0	51.3		
	D データの活用	70.6	68.7		
評価の観点	知識・技能	69.1	68.2		
	思考・判断・表現	57.8	56.7		
	主体的に学習に取り組む態度				


- ◆領域及び評価の観点の全てで、全国平均を上回った。
- ◆特に、「データの活用」において、全国平均を大きく上回った。

②平均正答率が高かった問題

問題番号	問題の概要	福岡市	全国	差
1 (1)	被乗数に空位のある整数の乗法の計算をすることができる	92.7	92.4	+0.3
4 (2)	図形を構成する要素に着目して、長方形の意味や性質、構成の仕方について理解している	83.6	83.2	+0.4

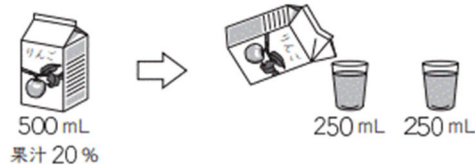
- ◆問題番号1 (1) は、「被乗数に空位のある整数の乗法の計算をすることができるかどうかをみる」ことが出題の意図であり、 1050×4 の計算について、被乗数の1050を 105×10 と考え、 $105 \times 10 \times 4$ を $105 \times 4 \times 10$ として計算することについて理解できている。
- ◆問題番号4 (2) は、プログラムで長方形をかく場面の問題であり、「図形を構成する要素に着目して、長方形の意味や性質、構成の仕方について理解しているかどうかをみる」ことが出題の意図である。長方形の作図について、二組の向かい合う辺の長さがそれぞれ等しいことを理解して、作図の仕方を筋道を立てて考えることができている。

③課題がみられた問題とその分析

問題番号	問題番号の概要
1 (4)	85×21 の答えが 1470 より必ず大きくなることを判断するための数の処理の仕方を選ぶ
<p data-bbox="312 369 884 427">1個入り85円のカップケーキ21個分の値段は、85×21 で求めることができます。</p> <div data-bbox="295 456 347 521">  </div> <div data-bbox="363 456 884 555" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p data-bbox="363 456 884 555">85×21 の答えが 1470 より必ず大きくなることは、85×21 をそのまま計算せずに、85と21をがい数にして計算してもわかります。</p> </div> <p data-bbox="312 607 884 665">85×21 の答えが、1470 より必ず大きくなるのがわかるためには、「85」と「21」をどのようにがい数にして計算するとよいですか。</p> <p data-bbox="328 674 884 701">下のアからエまでの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。</p> <p data-bbox="344 741 884 768">ア 85 を小さくみて 80、21 を小さくみて 20 として計算します。</p> <p data-bbox="344 779 884 806">イ 85 を小さくみて 80、21 を大きくみて 30 として計算します。</p> <p data-bbox="344 817 884 844">ウ 85 を大きくみて 90、21 を小さくみて 20 として計算します。</p> <p data-bbox="344 855 884 882">エ 85 を大きくみて 90、21 を大きくみて 30 として計算します。</p> <div data-bbox="919 488 1430 667" style="border: 2px solid pink; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p data-bbox="962 506 1353 539">正答率： 福岡市…35.2%</p> <p data-bbox="1121 542 1353 575">全 国…34.8%</p> <p data-bbox="962 577 1353 611">無回答率： 福岡市… 1.1%</p> <p data-bbox="1121 613 1353 647">全 国… 0.9%</p> </div> <div data-bbox="919 696 1430 875" style="border: 2px solid orange; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p data-bbox="951 719 1098 752">【正答】ア</p> <p data-bbox="938 763 1378 848">85 を小さくみて 80、21 を小さく見て 20 として計算する</p> </div> <div data-bbox="288 925 1430 1574" style="border: 2px dashed green; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p data-bbox="316 943 636 976">(正答以外の解答状況)</p> <p data-bbox="331 1016 1331 1050">イ 85 を小さくみて 80、21 を大きくみて 30 として計算する…4.2%</p> <p data-bbox="331 1052 1347 1086">ウ 85 を大きくみて 90、21 を小さくみて 20 として計算する…51.7%</p> <p data-bbox="331 1088 1331 1122">エ 85 を大きくみて 90、21 を大きくみて 30 として計算する…7.2%</p> <ul data-bbox="312 1205 1385 1509" style="list-style-type: none"> ◆ウについては、51.7%と高くなっており、四捨五入をして十の位までの概数にする とよいと考え解答している。85×21 が 1470 より必ず高くなることを見積もりによ って確かめるために、85と21をそれぞれ一の位の数切り捨てて十の位までの概 数にし、計算するとよいことが理解できていない。 ◆イ、エについても上記と同様のことについて理解することができておらず、四捨五 入についての理解も十分でない。 ◆概数に関わる数学的活動を通して、<u>日常の事象における場面に着目し、目的に合っ た数の処理の仕方</u>を考えるとともに、それを日常に生かすことができるようにする ことが求められる。 </div>	

問題番号	問題番号の概要
2 (3)	果汁が含まれている飲み物の量を半分にしたときの、果汁の割合について正しいものを選ぶ

(3) リンゴの果汁が20%ふくまれている飲み物が500 mLあります。
この飲み物を2人で等しく分けると、1人分は250 mLになります。



正答率：福岡市…21.9%
 全国…21.4%
 無回答率：福岡市…1.4%
 全国…1.1%

250 mLの飲み物にふくまれている果汁の割合について、次のようにまとめます。

250 mLは、500 mLの $\frac{1}{2}$ の量です。
 このとき、

上のア)にあてはまる文を、下の1から3までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になると、果汁の割合も $\frac{1}{2}$ になります。
- 2 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になると、果汁の割合は2倍になります。
- 3 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になっても、果汁の割合は変わりません。

【正答】 3
 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になっても、果汁の割合は変わりません。

(正答以外の解答状況)

- ア 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になると、果汁の割合も $\frac{1}{2}$ になると解答…68.1%
- イ 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になると、果汁の割合は2倍になると解答…8.0%

- ◆アについては、果汁が20%含まれている飲み物を二人で等しく分けたとき、飲み物の量は $\frac{1}{2}$ になるが、同様に果汁の割合も $\frac{1}{2}$ になると誤って捉えている。数量が変わっても割合は変わらないことの理解が十分ではない。
- ◆イについては、同様に2倍になると誤ってとらえていえる。
- ◆二つの数量の関係に関わる数学的活動を通して、ある二つの数量の関係と別の二つの数量の関係を比べる場合に割合を用いる場合があることを理解できるようにすることが求められる。
- ◆二つの数量の関係に関わって、日常の具体的な場面に対応させながら、理解できるようにすることが大切である。

(5) 小学校理科の調査結果について

①領域及び観点ごとの調査結果

全国平均と比較して、		上回っている	下回っている			
分類	区分			平均正答率(%)		
				福岡市	全国(公立)	
全体						
				63	63.3	
学習指導要領の 区分・領域	A区分	「エネルギー」を柱とする領域			50.5	51.6
		「粒子」を柱とする領域			60.1	60.4
	B区分	「生命」を柱とする領域			74.8	75.0
		「地球」を柱とする領域			64.0	64.6
評価の観点		知識・技能			61.5	62.5
		思考・判断・表現			63.3	63.7
		主体的に学習に取り組む態度				

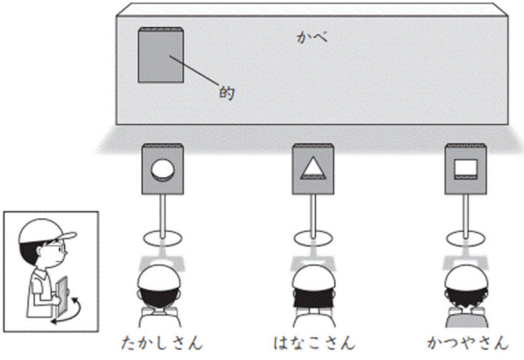
◆区分・領域及び評価の観点の全てにおいて、全国平均を下回った。

②平均正答率が高かった問題

問題番号	問題の概要	福岡市	全国	差
1 (1)	問題を解決するために必要な観察の視点を基に、問題を解決するまでの道筋を構想し、自分の考えをもつことができる	93.4	92.9	+0.5
4 (1)	観察で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができる	82.4	82.3	+0.1

- (%)
- ◆問題番号1(1)は、「問題を解決するために必要な観察の視点を基に、問題を解決するまでの道筋を構想し、自分の考えをもつことができるかどうかをみる」ことが出題の趣旨であり、提示された観察の記録に示されている内容から、問題に対して観察の視点を持ち、どのような観察の記録になるのか見通すといった、問題を解決するまでの道筋を構想することはできている。
 - ◆問題番号4(1)は、「観察で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができるかどうかをみる」ことが出題の趣旨であり、冬の天気と気温の変化の記録を示したグラフを正しく読み取り、その結果を、問題の視点で分析し、解釈して、自分の考えをもつことについてはできている。

③課題がみられた問題とその分析

問題番号	問題番号の概要
3 (1)	光の性質を基に、鏡を操作して、指定した的に反射させた日光を当てることができる人を選ぶ
<p data-bbox="288 405 901 481">3 たかしさんたちは、晴れた日に科学クラブで、同じ大きさの鏡を使い、日光をはね返して、<u>的</u>をあてゲームをしました。</p>  <p data-bbox="343 884 901 940">上の図のように、3人とかべの間に、それぞれ、<u>円形、三角形、四角形</u>に切りぬいた、鏡と同じ大きさの<u>段ボールの板</u>を置きました。</p> <p data-bbox="343 974 901 1108">(1) 3人が上の図の位置で鏡の向きを変え、それぞれが日光をはね返して、3つの段ボールの板にあてたときに、かべの左にある<u>的</u>に、<u>三角形の光</u>をあてることができるのはだれですか。下の 1 から 4 までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。</p> <p data-bbox="391 1142 518 1265"> 1 たかしさん 2 はなこさん 3 かつやさん 4 全員 </p>	
<p>正答率：福岡市…26.7% 全国…27.8% 無回答率：福岡市…0.8% 全国…0.6%</p>	
<p>【正答】3 かつやさん</p>	
<p>(正答以外の解答状況) ア たかしさんと解答…12.9% イ はなこさんと解答…49.1% ウ 全員と解答…10.5%</p> <p>◆ア、イ、ウについては、<u>的</u>の正面にいるたかしさんを示す選択肢や、三角形に切り抜いた段ボールの板の正面にいるはなこさんを示す選択肢を選んでいる。どちらも反射した日光が屈折しなければ、反射した日光で<u>的</u>に三角形の光を当てることはできない。このことから、<u>日光は直進することについての理解に課題がある</u>といえる。</p> <p>◆本設問は、鏡を操作して反射させた日光を対象として、光の性質を基に、反射させた日光の進み方について問うものである。本設問にあるように、生きて働く知識を習得するためには、<u>主体的な問題解決を通して、知識を概念的に理解することが大切である</u>。そのため、習得した知識を、次の学習や生活に生かすことができるようにすることの重要性について意識して授業を改善することが大切である。</p>	

問題番号 問題番号の概要

3 (4) 問題に対するまとめから、その根拠を実験の結果を基にして書く

次に、たかしさんたちは、日光をはね返して調理する動画を見て、先生とやってみることにしました。



調理に使うなべは、黒色がよいと書いてあるよ。黒色があたままりやすいのかな。



ほかの色も試してみたいね。赤色はどうなのかな。



色をつけた空きかんに水を入れて、温度をはかろう。
【問題】が見つかったね。

実験の【結果】は、下の表のようになりました。

【結果】

〈かんの色による水の温度の変化〉

かんの色	時間	0分	20分後	40分後
黒		24℃	28℃	32℃
赤		24℃	27℃	29℃
青		24℃	27℃	30℃
白		24℃	25℃	26℃



【問題】に対するまとめは、「はね返した日光を水の入ったかんにあてると、黒色のかんの水の温度が最も高くなる。」といえる。

【問題】
はね返した日光を水の入ったかんにあてると、何色のかんの水の温度が最も高くなるのか。

(4) はなこさんが、下線部のようにまとめたわけを上【結果】を使って書きましょう。

たかしさんたちは、次のような実験をしました。

【方法】

固定した温度計
空きかん

- ①同じ種類、同じ大きさの空きかんに色をぬる。(黒色、赤色、青色、白色)
- ②それぞれの空きかんに、同じ量の水を入れ、温度計をとりつける。
- ③はね返した日光をかんにあて、0分、20分後、40分後のかんの中の水の温度をはかる。

【正答例】黒色のかんの水の温度は、40分後、ほかの色のかんの水の温度より高かったから。

正答率：福岡市…31.8%
全国…35.1%
無回答率：福岡市…12.6%
全国…11.2%

(正答の条件)
次の①②③④の全てを記述している。
①「黒色のかん」「黒以外のかん」など、結果のうち、黒色の缶、またはそれ以外の色の缶について言及する趣旨で解答しているもの
②「40分後には」「最後には」など結果のうち、時間について言及する趣旨で解答しているもの
③「28℃」「32℃」など、結果のうち、缶の中の水の温度について言及する趣旨で解答しているもの
④「ほかの色のかんの水の温度よりも高い」「一番水の温度が高い」など、缶の中の水の温度を比較することを示す趣旨で解答しているもの

(正答以外の解答状況)
ア ①、④を記述しているもの…19.9%
イ 結果を用いず原因を示す内容で記述しているもの…20.5%
ウ ④の記述がないもの…1.0%
エ ①の記述がないもの…3.7%

◆アについては、例えば「黒色のかんの水の温度は、ほかの色のかんの水の温度より高いから」など、温度を測定した時点と缶の水の温度についての記述がないことから、結果のうち、必要な事実を記述することに課題があると考えられる。
◆イについては、「黒は光を吸収し、熱をもつから」など、結果を用いず、原因を示す内容で記述している。このことから、実験で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述することに課題があると考えられる。
◆ウ、エについても、実験で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述することに課題があると考えられる。
◆実験で得た結果を分析して、解釈し、問題に対するまとめの根拠を示すため、結果のうち、事実と、事実からいえることについて記述することができるようにすることが求められる。(正答率の高い問題4 (1) から、実験で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもちことについてはできている)

(6) 中学校国語の調査結果について

①領域及び観点ごとの調査結果

全国平均と比較して、 上回っている 下回っている

分類		区分	平均正答率(%)	
			福岡市	全国(公立)
全体			70	69.0
学習指導 要領の 内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	73.2	72.2
		(2) 情報の扱い方に関する事項	48.7	46.5
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	70.0	70.2
	思考力, 判断力, 表現力等	A 話すこと・聞くこと	64.7	63.9
		B 書くこと	48.7	46.5
		C 読むこと	68.6	67.9
評価の観点		知識・技能	69.8	69.0
		思考・判断・表現	63.3	62.3
		主体的に学習に取り組む態度		

- ◆学習指導要領の内容では、「我が国の言語文化に関する事項」において、全国を下回ったが、その他の内容では、上回った。
- ◆評価の観点の全てで、全国を上回った。

②平均正答率が高かった問題

(%)

問題番号	問題の概要	福岡市	全国	差
2二	漢字を書く (のぞく)	86.8	82.1	+4.7
4二	最初に書いた文字の漢字のバランスについて説明したものとして適切なものを選択する	90.0	90.1	-0.1

- ◆問題番号2二は、「漢字を書く」ことが出題の趣旨であり、第1学年までに学習した常用漢字を書き、文章の中で使うことはできている。「除」は、小学校第6学年の配当漢字である。
- ◆問題番号4二は、「最初に書いた文字の漢字のバランスについて説明したものとして適切なものを選択する」ことが出題の趣旨であり、漢字の行書の読みやすい書き方について、楷書の場合と同様に、文字の配列に配慮する必要があることを理解している。

③課題がみられた問題とその分析

問題番号	問題番号の概要
2三	農林水産省のウェブページにある資料の一部から必要な情報を引用し、意見文の下書きにスマート農家の効果を書き加える
<p>2 小林さんは、国語の時間に、「先端技術との関わり方」というテーマで意見文を書いています。次は、文書作成ソフトを使って小林さんが書いた【意見文の下書き】と友達を書いた【コメントの一部】、小林さんがコメントを受けて集めた【農林水産省のウェブページにある資料の一部】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。</p> <p>【意見文の下書き】</p> <p>私たちの生活は、先端技術により、わずかな期間で大きく様変わりしてきている。便利が増えてよいと感じるが、目的に応じて選択して活用することが大切だと思う。</p> <p>そう考えるようになったのは、農業を営み、広大な農地を二人で管理している祖父母に、スマート農業について話を聞いたからだ。祖父母は、今年に入ってからロボットトラクタを導入し、作業の一部を自動化した。そのおかげで、農地を耕したり種をまいたりすることに加え、草を取りのぞく作業も効率よく進むようになったという。負担が軽減したことをよろこんでいる祖父母に、他に取り入れているものはないかを聞いてみた。すると、「スマート農業に関連する様々な先端技術はあるが、これまでの経験を生かして対応できるので、他には取り入れている」とのことだった。スマート農業には、作業を自動化すること以外の効果もあるようだ。しかし、祖父母は、自分たちに必要なものを選択して活用していた。</p> <p>これは、私たちが意識しなければならないことだと思った。今後、身の回りには様々な先端技術がさらに普及していくだろう。私も祖父母のように、目的に応じて選択しながら先端技術を活用していきたい。</p> <p>【コメントの一部】</p> <p>上野 他にどのような効果があるのかを具体的に書いた方がよいのではないだろうか。</p> <p>中村 私も同感です。スマート農業の効果を書き加えることで、小林さんが、自分の考えの根拠として示しているこの段落の内容が分かりやすくなると思います。</p>	
	<p>【農林水産省のウェブページにある資料の一部】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <h3 style="text-align: center;">スマート農業について</h3> <p style="text-align: center;">「農業」 × 「先端技術」 = 「スマート農業」</p> <p>「スマート農業」とは、「ロボット、AI、IoTなど先端技術を活用する農業」のこと。</p> <p style="text-align: center;">➡「生産現場の課題を先端技術で解決する！農業分野におけるSociety5.0*の実現」</p> <p style="text-align: right;">*Society5.0：政府が提唱する、テクノロジーが進化した未来社会の姿</p> <p style="text-align: center;">スマート農業の効果</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 作業の自動化 ロボットトラクタ、スマホで操作する水田の水管理システムなどの活用により、作業を自動化し人手を省くことが可能に ② 情報共有の簡易化 位置情報と連動した経営管理アプリの活用により、作業の記録をデジタル化・自動化し、熟練者でなくても生産活動の主体になることが可能に ③ データの活用 ドローン・衛星によるセンシングデータや気象データのAI解析により、農作物の生育や病虫害を予測し、高度な農業経営が可能に </div> <p style="text-align: right;">（農林水産省ウェブページによる。）</p> <p>（注1） AI＝人工知能。 （注2） IoT（アイオーティー）＝自動車や電化製品などの様々なものがインターネットに接続されているシステム。 （注3） センシングデータ＝センサーを利用して計測・判別し、収集した情報。</p>

正答率： 福岡市…48.7%
 全 国…46.5%
 無回答率：福岡市… 9.7%
 全 国… 9.0%

【正答例】

(例えば) 農林水産省のウェブページにある資料には、作業の自動化以外に「情報共有の簡易化」と「データの活用」が示されている。

(正答の条件)

- 次の条件を満たして解答している。
- ①【農林水産省のウェブページにある資料の一部】から適切な情報を抜き出して書いている。
 - ② 引用する部分をかぎかっこ「」でくくって書いている。
 - ③ 「例えば」に適切に続くように書いている。

三 小林さんは、上野さんと中村さんからの【コメントの一部】を踏まえて、で閉まれ

た「スマート農業には、作業を自動化すること以外の効果もあるようだ。」のすぐあとに、スマート農業の効果を書き加えることにしました。あなたならどのように書きますか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

条件1 と条件2にしたがって書きなさい。
 なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1 【農林水産省のウェブページにある資料の一部】から必要な情報を引用して書く

こと。引用する部分は、かぎかっこ「」でくくって書くこと。

条件2 「例えば、」に続けて書くこと。

(正答以外の解答状況)

- ア 条件①、②を満たし、条件③を満たさないで解答しているもの…0.1%
 イ 条件①、③を満たし、条件②を満たさないで解答しているもの…37.3%
 ウ 条件②、③を満たし、条件①を満たさないで解答しているもの…0.9%

- ◆アについては、『(例えば)「スマート農業について」「情報共有の簡易化」「データの活用』』と記述するなど、「例えば」に適切に続くように書くことができていない。文と文のつながりを考えて、適切に書くことに課題があるといえる。
- ◆イについては、引用する部分を明らかにすることに課題がある。37.3%の生徒ができていない。
- ◆ウについては、自分の考えが伝わる文章になるように、適切な情報を抜き出して書くことに課題がある。ここでは、「作業を自動化すること」以外の効果を抜き出す必要がある。
- ◆学習指導要領「情報の扱い方に関する事項」には、「引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使うこと」とある。「書くこと」の学習においては、実際に文章を書く活動を多くすることが必要であり、その際「知識・技能」に示された各指導事項との関連を図ることも重要である。

問題番号	問題番号の概要
4ー	行書の特徴を踏まえた書き方について説明したものとして適切なものを選択する
<p>4 ①の部分は、点画を連続して書くことができています。</p> <p>3 ②の部分は、点画を省略して書くことができています。</p> <p>2 ③の部分は、楷書と同様に点画を直線的に書くことができています。</p> <p>1 ④の部分は、筆順の変化に気を付けて書くことができています。</p>	<div style="text-align: center;"> <p>【書き直した文字】</p> <p>【最初に書いた文字】</p> </div> <p>一 「最初に書いた文字」について、青山さんは「行書の特徴を踏まえて書くことができています」と述べていますが、その具体的な内容として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。</p> <div style="border: 2px solid pink; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>正答率： 福岡市…40.0% 全 国…39.4%</p> <p>無回答率： 福岡市… 1.0% 全 国… 0.9%</p> </div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>【正答】 1 アの部分は、筆順の変化に気を付けて書くことができています。</p> </div> <div style="border: 1px solid green; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 90%;"> <p>(正答以外の解答状況)</p> <p>ア 2と解答しているもの…10.4%</p> <p>イ 3と解答しているもの…40.9%</p> <p>ウ 4と解答しているもの…7.7%</p> <div style="border: 1px dashed green; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◆ア、イ、ウについては、行書の特徴についての理解に課題がある。行書の特徴とは、点や画の形が丸みを帯びる場合があること、点や画の方向及び止め・はね・払いの形が変わる場合があること、点や画が連続したり省略されたりする場合があること、筆順が変わる場合があることなどである。</p> <p>◆「我が国の言語文化に関する事項」の「書写」では、正しく整えて速く書くなど、文字の伝達性を重視した指導が求められるとともに、<u>自身の学びや変容を自覚できる場面をどこに設定するか</u>といった視点で授業を構成することも大切である。<u>対話によって自分の考えなどを広げたり深めたりする場面をどこに設定するか、学びの深まりをつくり出すために、生徒が考える場面と教師が教える場面をどのように組み合わせるかなど</u>を考えた授業構成が求められる。</p> </div> </div>